

MESSOA[®]
www.messoa.com



固定式ネットワークカメラ NCB855E/NCB855PRO

クイックスタートガイド

安全上のご注意

- カメラに電力を供給する前に、供給電圧がカメラの消費電力仕様に適合することをご確認ください。誤った電圧はカメラに損傷を与える危険があります。
- カメラは、水や湿気、高温、直射日光および寒冷から保護する必要があります。
- 設置は、資格あるサービスマンによって行われ、地元の法令に準拠する必要があります。
- 雷雨や長時間不使用の場合は、カメラの電源を外してください。

著作権

MESSOA の書面による許可のない限り、当文書のいかなる部分も、電氣的、機械的、その他いかなる方法でも目的の如何を問わず、複製や転送は行えません。

© 2012 著作権所有。

免責事項

当文書に記載される仕様および情報は発行時に正確を期して準備されましたが、誤りがないことを保証するものではありません。MESSOAは当文書における誤りや欠落に関する責任は負いかねます。また当文書をいかなる時でも予告なしに変更する権利を留保いたします。

準拠規格

この装置は以下に示された規格に準拠しています。

- FCC Part 15 Class B
- CE: 2004/108/EC-電磁気互換性 (EMC) EN55022、EN61000-3-2、EN61000-3-3、EN50130-4に関する指示



WEEE



本製品の正しい処理方法(ヨーロッパ共同体および分別収集システム採用のヨーロッパ諸国に適用)本製品は製品寿命の後で、地元の条例、規制および手続きに従って処理される必要があります。



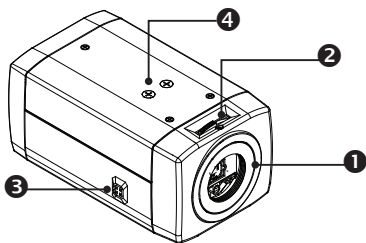
1. 紹介

パッケージ内容

■ 固定式ネットワークカメラ	x1
■ CD-ROM (取扱説明書、IP Finder)	x1
■ クイックスタートガイド	x1
■ 2ピンターミナルブロック	x1
■ 6ピンターミナルブロック	x1
■ CS-Cマウントアダプターリング	x1

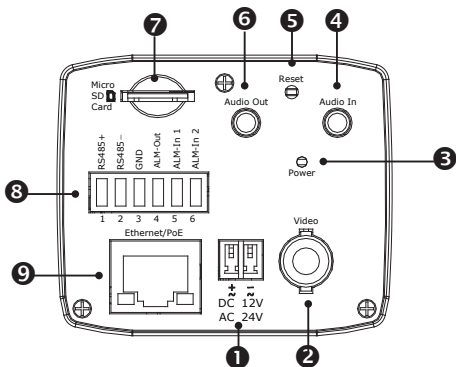
ハードウェア概要

各部の名称



1. レンズ取付リング：CS-マウントまたはC-マウントレンズを取り付けてください。
2. バックフォーカ調整：マウントレンズのフランジバックとイメージセンサ間の距離を調整することができます。
3. 自動アイリス制御：オートアイリスレンズへの供給電源と制御信号を生成します。
4. 三脚ねじ穴：三脚マウントを取り付けるために、これらのネジ穴を使用します。上部または下部側のいずれかにマウントを取り付けることができます。（ネジ：1/4"）。

背面パネル



1. DC12V/AC24V：電源装置に電源端子を接続します。DC 12V電源を使用している場合は、正しい極性に電源コネクタを接続してください（赤+ / ホワイト）。イーサネット接続を介して電力を使用する場合は、このコネクタが使用されていません。
2. ビデオ：インストール時にモニターにカメラを接続してフォーカスやアイリス調整を実行します。
3. 電源LED：電源が印加されるとLEDが点灯します。
4. オーディオ入力：外部マイクに接続します。
5. リセット：尖ったオブジェクトを使用して、リセットボタンを5秒以上押し続けてカメラが再起動できます。または、工場出荷時のデフォルトにカメラをリセットするには、5秒より長くリセットボタンを押したままにします。
6. オーディオ出力：スピーカーに接続します。
7. **microSD/SDHCカードスロット**：録画と保存用のmicroSD/SDHCカードをスロットに装着します。
8. I / O：外部デバイスと接続します。例えば、センサーやアラームと接続した場合、I / Oターミナルブロックのピンは、下のよう信号を制御します。

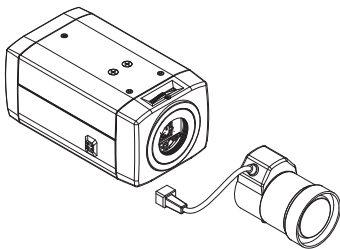
2. 設置

2.1. レンズの取付

カメラレンズリングにレンズを装着します：

- CS-マウントレンズ：レンズをカメラに直接取り付けます。
- C-マウントレンズ：まず、付属のCS-Cマウントアダプターリングをマウントし、C-マウントレンズを取り付ける必要があります。

自動絞りレンズを使用している場合は、カメラのIRIS制御コネクタにオートアイリスケーブルを接続します。



2.2. カメラ設置

意図した場所にカメラをマウントします。適切な平らな面にカメラをしっかりと取り付けてください。

2.3. ケーブルの接続

1. 必要に応じてカメラに外部入力/出カデバイスを接続します。
2. 必要に応じてカメラにスピーカーとマイクを接続します。
3. 次のオプションのいずれかを使用して、電源とカメラを接続：
 - DC 12VまたはAC24Vは：背面パネル上の電源端子に接続します。DC 12V電源を使用している場合は、正しい極性に接続してください（赤+/ホワイト）。

- PoE対応：5/5e、またはUTP / STPケーブル上を使用します。IEEE802.3af準拠のネットワークデバイスへのLANポートを接続します。電源は、イーサネットケーブルを介して供給されます。
4. インストール時にフォーカスやアイリス調整を実行する場合は、必要に応じてビデオモニタを接続して調整できます。

2.4. ビューとフォーカスの調整

フォーカスコントローラ、最適な解像度を得るためにレンズのズームコントローラを調整します。必要に応じて、バックフォーカスを調整して適切なフォーカスにします。

3. 初期設定

ネットワークインフラストラクチャにカメラを接続する前に、最初はコンピューターにカメラを接続して初期設定を実行することがお薦めします。

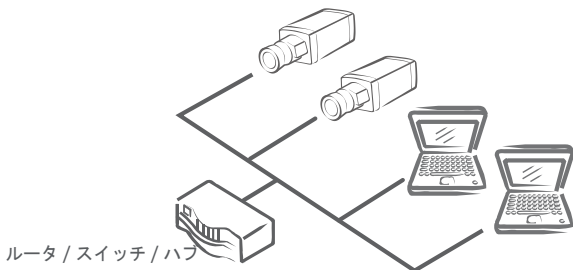
1. コンピューターのIPアドレスを設置します、出荷設定のIPアドレスと異なります。
 - IPアドレス：192.168.1.100
 - サブネットマスク：255.255.255.0
2. 5/5eまたはUTP / STPケーブルを使用してコンピューターにカメラを接続します。

カメラのLANポートは自動MDI / MDIXをサポートしています。クロスオーバーケーブルを使用する必要はありません。
3. PC上で、Webブラウザを起動し、URLフィールドにカメラのIPアドレスを入力します。http://192.168.1.30
4. プロンプトを表示する場合、デフォルトのユーザー名を入力します。ユーザー名：admin、パスワード：1234、ユーザー名とパスワードは、大文字と小文字が区別されることに注意してください。
5. 要求によって設定を行います。詳細については、付属のCDのユーザーマニュアルを参照してください。

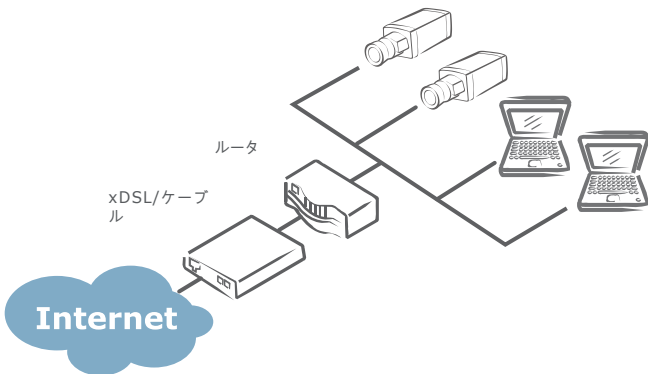
4. ネットワークの接続

LANの接続（LAN）

ネットワーク上にインストールされた複数のカメラを持っていれば、カメラを管理するために提供されるIPファインダユーティリティを使用することができます。詳細については、付属のCDのユーザーマニュアルを参照してください。



インターネットへの接続



カメラへのリモートアクセスを有効にするには、ルータ/ポート番号を開くようにファイアウォールを設定する必要があります。詳細については、付属のCDのユーザーマニュアルを参照してください。